

## 区政に関するアンケート「西区の情報発信について」 分析結果

### 1 アンケートの目的

- ・ H30 年度に実施した区民モニターアンケートの結果、「区の様々な取組みに関する情報について、区役所から届いていると感じる区民の割合」が 35.3%で 24 区中最下位となった。
- ・ こういった状況を踏まえ、令和元年第 1 回区政会議で対策について討議をお願いしたが、その中で SNS の更なる活用、広報紙上に 2 次元コードを用いて、詳細情報はホームページ等に誘導する手法等について議論いただいた。
- ・ 議論を踏まえ具体的な対策を検討するに際して、区政会議においても提起いただいたアンケート調査の詳細分析を実施するものである。

### 2 分析結果

#### 1) 総論に係る分析

【問 9 : 参考資料 P8～P18】

##### i) 総論「ほしい情報が区役所から発信されているか」

【参考資料 P8】

- ・ 7 割が肯定的、3 割が否定的意見

##### ii) 否定的意見（3 割）に対する詳細分析

【参考資料 P9～P12】

- ・ 「年齢」、「性別」、「在住期間」、「子育ての有無」の属性でクロス集計
- ・ 統計的有意差があったのは年齢層のみ。

##### iii) 年齢層別の分析

【参考資料 P13～P17】

- ・ 「興味のある情報」、「利用している SNS」、「情報の入手手段」を年齢層別にクロス集計
- ・ いずれも統計的に有意差あり。年齢層別に興味のある情報、またその入手手法に差異あり。

#### 2) 各論分析

【問 11～13 : 参考資料 P18～P19】

##### i) 広報紙の入手方法

【参考資料 P18】

##### ii) 広報紙の見やすさ

【参考資料 P18】

- ・ 文字量、情報量、見やすさのいずれに対しても 8 割の区民が適切との評価

##### iii) 2 次元コードの活用

【参考資料 P19】

- ・ 肯定的意見が 9 割超。

### 3 分析結果を踏まえた今後の対応方針

【参考資料 P20】

- ・問9に係る詳細分析から、年齢層別に興味のある情報及び情報入手の手法に差異あることが明確となった。
- ・SNSを多用する30歳代、40歳代はともにイベント情報、子育て情報、検診・健診情報への関心が高い。この年齢層に対しては、子育て情報等について、SNSによる情報発信を強化。
- ・一方で過半数がSNSを利用していない60歳以上の層には、紙媒体「広報紙 かぜ」を中心とした情報発信が重要。このように、年齢層に応じた情報発信の手法について工夫が必要。
- ・その一環として、二次元コードを活用した広報紙とホームページ・SNSとの連携については、9割の区民から賛同を得た。
- ・紙面に限りがある広報紙において、
  - 1) SNSの利用が多い30歳代、40歳代のニーズが高い子育て情報等は、2次元コードを活用して、詳細について広報紙からホームページ、SNSへの誘導を図る。
  - 2) 防災情報等、SNSの活用割合が低い60歳台以上のニーズが高い情報については、広報紙で完結するよう情報提供していく。といったように、情報内容によって情報量にメリハリを付けた上、SNS等で補える情報はその活用を進めていきたい。

### 4 その他 アンケートの全体概要

【参考資料 P1～P7】

#### 1 全体概要

【参考資料 P1】

- 1) アンケート期間
- 2) 手法
- 3) 回答者数
- 4) 設問

#### 2 アンケート結果概要

- 1) 単純集計 一覧
- 2) 自由記入（問10） 一覧
- 3) 属性や興味等（問1～問8）

【参考資料 P2】

【参考資料 P3】

【参考資料 P4～P7】